



ベッドマットレスは清潔ですか？ お手入れとクリーニングのすすめ

衣替えの季節、毛布や布団などの寝具をクリーニングに出すご家庭も多いでしょう。そこで、忘れがちなのがベッドのマットレス。素材によっては、クリーニングや部分洗いができるものもあります。お手入れ方法を知って、清潔に保ちましょう。

クリーニングできるマットレスは？

以下のマットレスはクリーニングできます。

- スプリング（バネ入り）マットレス
（ポケットコイル・ボンネルコイル・高密度スプリング）
- 高反発ファイバーマットレス
（樹脂を繊維状にからめたマットレス）

クリーニングの頻度は2～3年に一度、アレルギーや敏感肌の方はできれば毎年すれば、清潔かつ快適に眠れます。飲み物をこぼしたり、お子さんのおねしょ等で内部まで汚れてしまった場合は、すぐにクリーニングしましょう。クリーニング代の目安はシングル9,000円～、セミダブル・ダブルが11,000円～です。ベビーやキッズサイズは7,000～9,000円、クイーン・キングサイズは14,000円～が多いようです。

クリーニング不可のマットレスの掃除方法

逆に、クリーニングできないマットレスは以下の種類です。

- ・ウレタン製（高反発・低反発）マットレス
 - ・ラテックス（ゴム）製マットレス
- これらはなるべく汚さないようにして、うっかり汚してしまったら次のようにお掃除しましょう。

【マットレスの掃除方法】

- ・掃除機をかける
- ・液体をこぼしたら、水にぬらして固く絞ったタオルでたたくようにして吸い込ませる。水で薄めた中性洗剤を別のタオルに含ませ、やはりたたくようにして汚れを落とす。さらに、水を含ませた清潔なタオルで拭いて、よく乾燥させる
（寝汗のシミには重曹水、おねしょや吐しゃ物にはクエン酸水、血液にはセスキ炭酸ソーダなどが効果的）
- ・カビが発生したら、消毒用エタノールをスプレーして1時間ほど放置して、水にぬらして軽く絞ったタオルでたたくようにして汚れを取る

マットレスの日ごろのお手入れ方法

マットレスは日ごろのお手入れも大事です。以下の方法で清潔に長持ちさせましょう。

- ・掃除機をかける（1カ月に1回）
- ・立てて陰干しする（ 〃 ）
- ・上下や表裏を2～3カ月に1回入れ替える
- ・普通のシーツに加え防水・除湿シートを併用する
また、激しく汚れた、へこんで戻らなくなった、スプリング（コイル）の感触を肌で感じるようになったなど、劣化が目立ってきたら買い替えどきです。製品ごとに耐用年数があるので、メーカーの情報を参考に買い替えましょう。



全国に広がる家づくりネットワーク

INOS

イノスグループ



0120-916-672



有限会社 滝本工務店

